

建設局

- 一般会計 要求総額 31,307百万円
(対前年度当初予算 +10.5%)
- 特別会計 要求総額 3,020百万円
(対前年度当初予算 ±0.0%)

【平成29年度 予算要求の経営方針】

建設局においては、「元気発進！北九州」プランの実現と、「北九州市まち・ひと・しごと創生総合戦略」及び「北九州市新成長戦略」の推進を図るため、都市基盤の充実や、安全で安心なまちづくりなどとともに、地域拠点の魅力アップにつながる施設整備を推進します。このため、次の5つの方針に基づき、限られた財源の中で、「選択と集中」による効果的な事業の推進に努めます。

㊦：新規事業 ㊧：拡充事業



～主要幹線道路の整備～



～通学路の安全対策～



～拠点公園の整備～



～主要河川の整備～

☆ 真に必要な都市基盤の着実な整備 要求額 9,996百万円

- ◆主要幹線道路の整備
(戸畑光線、恒見朽網線、国道3号黒崎バイパスなど)
- ◆拠点公園の整備
(㊦(仮) 管根豊岡地区公園)
- ◆主要河川の整備
(紫川、神嶽川、江川、板櫃川など)

☆ 安全で安心な都市整備の推進 要求額 2,238百万円

- ◆通学路の安全対策
- ◆巨過地区まちづくりに伴う河川整備事業
- ◆災害時における緊急輸送道路の確保
- ◆㊦急傾斜地等の状況調査

☆ 都心・副都心など地域拠点の魅力アップ 要求額 1,218百万円

- ◆小倉駅・黒崎駅前のにぎわいづくりの推進
- ◆勝山公園(小倉城周辺)魅力向上事業
- ◆皿倉山リニューアル事業

☆ 暮らしに身近なまちづくり整備の推進 要求額 1,894百万円

- ◆地域に役立つ公園づくり事業
- ◆健康づくりを支援する公園等整備事業
- ◆バリアフリーのまちづくりの推進
- ◆自転車利用環境の整備
- ◆市民による地域のまちづくり整備事業

☆ 都市基盤の適正な管理と長寿命化の推進 要求額 2,043百万円

- ◆桃園公園施設再配置計画策定事業
- ◆橋梁等の長寿命化の推進
- ◆㊦モノレール停留場老朽化対策事業の推進
- ◆㊧河川管理施設長寿命化計画策定
- ◆㊦今後の公園管理のあり方検討

※各項目に記載の要求額は、掲載している事業を合計したものです

※公開時点での予算要求の内容であり、平成29年度に実施することが確定しているものではありません。